

高学年の家庭学習 (参考)

お家の人と一緒に読みましょう。

時間は、学年×15分＝5年生は毎日75分間くらい・6年生は毎日90分くらい。

☆まずは、学校からのお手紙や連絡帳を家の人に渡すか、決まった場所におきましょう。

☆さて、勉強の準備です。勉強する場所は片付いていますか？

☆さあ、宿題をしましょう。

☆そして、自主学習に取り組める人はチャレンジしてみましょう。

☆せっかく集中してがんばるので、テレビやゲームのスイッチは切りましょう。

☆自主学習の参考例です。こんなやりかたに挑戦してみよう！

教科	こんなやり方はどうでしょう？
<p>国 語</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 漢字練習（新出漢字・前学年の） ● 四字熟語やことわざ、反対語や同音異義語探し ● 視写 ● 挿絵（情景や心情） ● 日記（おいしいみかん） → 低中学年を参照 ● 読書感想文 ● NIE ● 詩 ● 俳句 ● 短歌 ● 百人一首 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熟語で練習する大事 ・ 辞書を使って意味を調べ、文作りをする。 ・ 本文をていねいに書き写す。 ・ 場面に応じて自分なりの挿絵として描く。 ・ その日の出来事や自分で作った話などを、作文のルールに沿って書く。 ・ 感動したことをもとにドラマチックに書く。 ・ 感じたこと、考えたこと、不思議に思ったことを各ルールに沿って書く。 ・ お気に入りから覚えてみよう。
<p>算 数</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 計算ドリル・教科書再チャレンジ ● 最速九九 ● 問題づくり（計算・文章題・図形） ● 参考書づくり ● インターネット上のプリント活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間を空けて取り組むのが効果的です。 ・ 10の段から90の段にも挑戦してみよう。 ・ 文章問題づくり&解答解説づくり。 ・ 授業内容を自分なりにノートにまとめる。 ・ 無料で使えるプリントが多数あります。

<p>社 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 参考書づくり ● 社会科クイズ ● NIE ● 各地の観光大使を目指そう ● 歴史上の人物とイベント集づくり ● データ活用名人 ● 世界地図 ● 世界遺産 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書、資料集をもとにノートにまとめる。 ・ 学習したことをもとに社会科クイズを作る。 ・ 日本の国土や産業、歴史等の新聞記事。 ・ 各都道府県の特徴を調べ、新聞を作る。 ・ 人物ごとか、できごとごとに、詳しくまとめる。 ・ 資料集や教科書の図や表を写し、そこからだけでわかることをできるだけたくさん書き出す。 ・ 世界地図を書き写して、位置などを覚える。 ・ 興味を持った世界遺産から調べてみる。
<p>理 科</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 実験道具マニュアルづくり ● 実験の振り返り ● 専門用語集づくり ● NIE ● 理科クイズづくり ● 成長記録 ● リアル図鑑づくり ● 星座図鑑づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実験器具を描き、使い方をまとめる。 ・ 実験の様子を手順通りにまとめる。 ・ 教科書に出てくる用語をまとめる。 ・ 新聞記事や写真を切り抜きまとめる。 ・ 低学年、中学年向けの各クイズをつくる。 ・ 動植物の成長を観察する。 ・ 動植物のリアルな図を描き、名称を記入する。 ・ 見えた星座の特徴やお話などを調べる。
<p>家庭科</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンつけ ● むい方 ● ミシン ● 炊飯の仕方 ● 味噌汁の作り方 ● 包丁名人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボタンの付け方をまとめる。 ・ 様々な種類のむい方をイラストと共にまとめる ・ ミシンの各部分の名称をまとめる。 ・ お米の変化の様子をまとめる。 ・ 家庭での味噌汁の作り方をレシピ集にする。 ・ 包丁を使った様々な切り方をまとめる。
<p>体 育 音 楽 図 工</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年共通（低学年参照）

☆家庭学習の後は、お家の人に見せます。ノートを開いてがんばったところを見てもらいましょう。

☆明日の準備をします。鉛筆はけずりましたか？